

授業概要

公務員学科

科目名	税務会計概論	
担当教員	坂上芽衣	
実務経験	公的機関にて、事業所の各種保険料の徴収に関する事務、年金受給の必要書類の案内等を経験。また、所得税の源泉徴収に関する書類等について、点検に従事した。	
対象学生	公務員科1年	
曜日・時間	36コマ 32.4時間	
授業形態	講義(50%)、演習(50%)	
科目の概要	・市町村役場の窓口で対応する、基本的な税金・社会保険について学ぶ。 ・会計の基礎について学ぶ。	
授業の到達目標	・個人が負担する租税公課等について知り、租税の流れを理解できる。 ・事業所が負担する租税公課、また経理の基礎について知り、分別できる。 ・市町村役場で対応する社会保険の受給について知る。	
授業方法・授業上注意	・電卓を持参すること。 ・税務職員を受験予定の者は、日商簿記3級の受験・合格を視野に入れること。	
成績評価の方法と基準	考查点50%、確認テスト点30%、平常点20%	
使用テキスト	『スッキリわかる 日商簿記3級』(TAC出版)	
教材・参考文献・図書等		
授業計画(内容)		コマ数
所得税(控除、源泉徴収等について)		2
健康保険のしくみ、料率など		2
介護保険の概要		2
年金保険(国民年金・厚生年金・共済年金等)		2
年金受給 老齢年金		2
遺族年金		2
障害年金		2
仕訳 商品売買、現金		4
当座預金、小口現金		4
手形、貸付金・借入金		4
その他の債権債務		4
固定資産と減価償却		2
租税公課(所得税預り金・社会保険料預り金など)		2
終末考査		2
	合計	36
	授業時数	32.4